

平成28年10月5日

東部農林振興センター出雲農業普及部

標 題	第3期戦略プラン出雲圏域農業・農村関係地域プロジェクト合同会議を開催
------------	---

(ダイジェスト)

去る9月28日に今年度からスタートした第3期戦略プラン地域プロジェクトについて、出雲管内の関係機関の幹部らの出席を得ながら合同会議を開催し、上期の取り組みの成果や課題等を共有するとともに下期の具体的な活動内容等について意見交換を行いました。

出雲圏域では、5つの農業・農村関係地域プロジェクトを策定し、各プロジェクトごとに市・2JA・普及部等の10名余りのメンバーが中心となって活動しています。

この度、出雲市農林水産部長、JAしまね出雲地区本部営農部長、JAしまね斐川地区本部営農部長をはじめ各関係機関の農業振興関係課長、プロジェクトリーダー及びサブリーダー等、総勢23名の出席を得ながら合同会議を開催しました。

まず、各プロジェクトの取り組みの概要について、リーダー及びサブリーダーが報告し、それぞれについて意見交換を行いました。

各プロジェクトの上期の成果と下期の取り組み内容は、以下のとおりです。

- (1) 出雲地方水田農業持続・発展モデル育成プロジェクト・・・出雲モデルの策定検討、多角化推進組織の選定(野菜)等 ⇒ (下期) 米の契約取引拡大に向けた具体的な戦略づくり等。
- (2) 野菜・花き産地再生プロジェクト・・・集落営農組織への野菜導入に係るモデル組織の選定とワーキンググループの設置等 ⇒ (下期) アスパラガス産地振興の体制づくり等。
- (3) 果樹産地再生プロジェクト・・・リースハウス(ぶどう)及びリース団地(西条柿)の整備による担い手の確保育成等 ⇒ (下期) 出雲ぶどうに係る中心的経営体の確保育成等。
- (4) 出雲畜産再興プロジェクト・・・畜産農家の見える化(マップ化)による担い手育成、WCS用稲の生産拡大(水分測定指導等)等 ⇒ (下期) 集落畜産(放牧)の推進等。
- (5) 多様な担い手の確保・育成プロジェクト・・・集落営農の組織化・法人化に向け、15対象地区の選定等 ⇒ (下期) 地域カルテの作成による地域農業情報の見える化等。

そして、全体を通じた意見交換では、担い手育成(集落営農組織)プロジェクトと野菜プロジェクトとの連携が一層重要である、新規就農者交流会は仲間づくりや経営改善のヒントとなり今後も継続開催が大切である、2JAの所有する施設・機械の共同利用を積極的に進め農家所得向上を図りたい等の意見や提案があり、大変有意義な会議になりました。

当農業普及部としては、各プロジェクトが相互に連携し、それぞれの目標が早期に達成するように、今後もこうした合同会議を継続して開催(年度当初、中間検討、年度末)していきたいと考えています。



出雲市役所で行われた会議の様子(9月28日)